

## フルハーネスの構造とサイズ

### ■ 背中のベルト

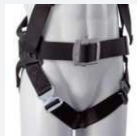
背中 X



背中クロスするベルトが、着用時や墜落制止時に安定感を生み出します。バックサポート付きの場合、さらにその効果が高まります。多くのフルハーネスに採用される一般的な構造です。

### ■ 腿のベルト

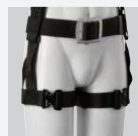
腿 V



フルハーネスはその構造から、墜落制止時には身体を主に骨盤で受け止めます。V字型は、その骨盤を包み込むベルトの構造となっています。また尻当ての効果とも相まって、安定した姿勢で墜落を制止します。

### ■ 腿のベルト

腿 水平



腿ベルトが真横に走る水平タイプは束縛感が少ないのが特長です。また左右がそれぞれ独立したセパレート構造なので、足を大きく開く等の激しい動きでもストレスが少ないことから建設業のユーザーから支持を得ています。

### ■ サイズ適合表

身長と体重から、フルハーネスのおおよそのサイズを導ける適合表です。

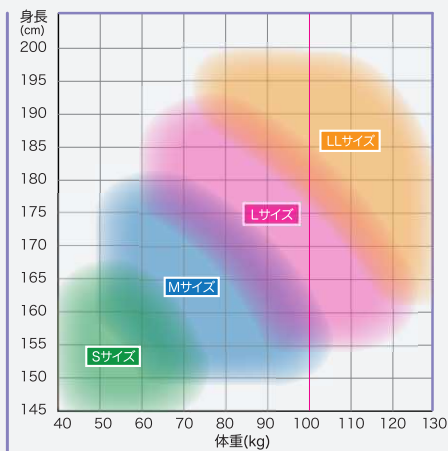
身長が 160cm~180cm の範囲で、おおよそ標準的な体重の方は M サイズのベルトを調整することで、ご使用頂けます。

**(ご注意)**  
必ず身体に応じたサイズをお選びください。特に大きすぎる場合は、ベルトが身体にフィットせず、たるんだベルトの長さ分、想定以上に落下距離が伸び、墜落制止時の衝撃も局所的に増えることがあります。

\* 防寒着の着用や個人差によりサイズが合わない場合があります。  
\* ご注文時にサイズのご指定がない場合、M サイズでのお届けとなります。

### ■ 使用可能な質量

製品に設けられた使用可能質量をお確かめください。使用者の体重と装備品の合計重量が、使用可能質量の範囲内でなくてはなりません。



### ■ 装着時の注意点

各部のベルトは、たるみがないよう、また締め付けすぎないように装着してください。(ワーカーズハーネスのベルト調整箇所は、腿バックルのみです。)



肩バックルでベルトの長さを調整する。



腿バックルでベルトの長さを調整する。

(取扱説明書より一部抜粋)

## 作業ベルトの種類とサイズ

TITANの作業ベルトは、胴ベルト型用のランヤードを取り付ければ墜落制止用器具として使用することができる性能と表示を有しています。(その際の使用可能質量はランヤードに依存します。)

### バックルの種類

#### ①軽量バックル



スライド式の一般的なバックル

アルミ合金製の軽量タイプ

#### ②ワンタッチバックル



着脱に便利なワンタッチバックル

トリプルロックのタフモデル



装着例

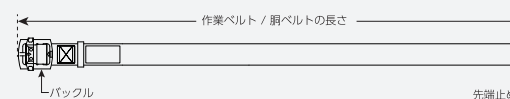


装着例

### ■ 作業ベルトのサイズ表

フルハーネスのサイズ	S	M	L	LL
作業ベルトの長さ (装着可能ウエストサイズ)	約110cm (約90cm)	約120cm (約100cm)	約130cm (約110cm)	約140cm (約110cm)
ワンタッチバックル付き (最大調節可能長さ)	約105cm	約115cm	約125cm	約135cm

### ■ 作業ベルト / 胴ベルトの表示長さ



### 作業ベルト(別売り)

フルハーネスは作業ベルトとの併用が便利です。工具吊りとして使用できる他、フルハーネスのベルトがより身体にフィットしズレを防ぎます。

### HAB型

作業ベルト(フルハーネス用)

胴ベルト: 幅50mm 長さ1,200mm  
バックル: シルバー(アルミ合金/軽量タイプ)  
重量: 約210g

サイズ: S M L LL

サイズは製品の型番の末尾に[S~LL]のアルファベットを付けてご注文ください。ご指定がない場合は、[M]サイズでのお届けとなります。

### OT-HAB型

作業ベルト(フルハーネス用)

胴ベルト: 幅50mm 長さMAX.1,150mm  
バックル: ワンタッチバックル  
重量: 約330g

サイズ: S M L LL

サイズは製品の型番の末尾に[S~LL]のアルファベットを付けてご注文ください。ご指定がない場合は、[M]サイズでのお届けとなります。調節可能な最長の長さを掲載しています。

フルハーネス(〇〇-9A型 / 〇〇9B型)に付属する作業ベルト(HAB型)のサイズは左の表をご覧ください。

〇〇-10A型 / 〇〇-10B型に作業ベルトは付属していません。